

## 体験活動参加型＋講演会型（小学校）

学 校 名	輪之内町立大藪小学校
実 施 日	平成28年12月1日（木）
会 場	大藪小学校 図書室、音楽室
参 加 人 数	87名（児童44名、保護者43名）
学 習 課 題（分 野）	親子読書活動
運 営 者 の 願 い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせを通して親子のふれあいを深める。</li> <li>・図書館司書の話聞き、本や図書室について知る。</li> <li>・家族に本を読んでもらった思い出とする。</li> </ul>

### 学 習 内 容

<内容>

#### ①図書館司書の読み聞かせと講話

○読み聞かせ 「サンタクロースもパンツがだいすき」 「くまの校長先生」

○講話： 「図書室ってこんなところだよ」

- ・学校の図書室も町の図書館も借りるのにお金はかかりません。どんどん利用しましょう。
- ・子どもはみんな本が大好きです。毎日少しでも読書の時間がとりましょう。

#### ②親子読書活動

- ・親子で図書室に行って、本を一緒に選んで借りた。
- ・親が子どもに、借りた本の読み聞かせをした。
- ・「どくしょのおやくそくカード」を親子で相談して記入した。

<保護者の感想>

- ・司書の先生の話がとても参考になりました。読み聞かせが上手で、子どもたちが真剣に聞いていました。
- ・久しぶりに図書室へ行って、わくわくしました。司書の先生が読まれた本を子どもが気に入っていたので、町の図書館で探してみたいです。
- ・図書室の様子がわかってよかったです。
- ・子どもの本を読むペースから、成長を感じました。
- ・子どもが小さい頃は寝る前に読み聞かせをしていましたが、今はなかなかできていません。もっと読み聞かせをしてあげたいと思いました。
- ・久しぶりに読み聞かせをしましたが、子どもは「本読み」が苦手なので克服するためにも、これからも読み聞かせをしていこうと思いました。
- ・家庭だと他の兄弟におわれて、なかなか上の子に本を読んであげられないので、よい機会となりました。

☆今後、家庭での読書時間は増えそうですか？

増える（22名） かわらない（21名） 減る（0名）

<どくしょのおやくそく> 例

子・・・毎日10分、テレビより読書をする。

宿題の「読書ノート」をていねいに書く。

親・・・町の図書館と一緒にいく。週に2冊は一緒に本を読む。

親子が、本を一緒に選んだり読んだりすることで、読書への関心を高めることができました。

子どもも親も真剣に、読み聞かせを聞いた。話の内容に涙ぐむ親もあった。本のよさにあらためて、気づけた。



子どもと一緒に本を選び、ゆったりと読み聞かせをしたり親子で交替して「読み合い」をしたりすることで、本を通しての親子のふれあいの機会となった。

